

平成28年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成27年10月14日

上場会社名 株式会社買取王国
 コード番号 3181 URL <http://www.okoku.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長
 四半期報告書提出予定日 平成27年10月14日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有

(氏名) 長谷川 和夫
 (氏名) 中島 康博

上場取引所 東
 TEL 052-304-7851

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年2月期第2四半期の業績(平成27年3月1日～平成27年8月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年2月期第2四半期	2,742	3.0	46	△39.6	52	△37.5	26	△41.5
27年2月期第2四半期	2,664	5.9	76	△40.9	84	△36.4	45	△39.9

	1株当たり四半期純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期純利益	
	円	銭	円	銭
28年2月期第2四半期	15	29	—	—
27年2月期第2四半期	26	14	—	—

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	%	円	銭	
28年2月期第2四半期	3,327		1,692		50.9	964	12	
27年2月期	3,499		1,666		47.6	948	83	

(参考) 自己資本 28年2月期第2四半期 1,692百万円 27年2月期 1,666百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
27年2月期	—	0.00	—	0.00	0.00
28年2月期	—	0.00	—	—	—
28年2月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 平成28年2月期の業績予想(平成27年3月1日～平成28年2月29日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	5,615	0.2	289	3.9	305	4.2	177	11.3	101	26

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
詳細は、添付資料P. 4「サマリー情報(注記事項)に関する事項(1)四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年2月期2Q	1,756,000 株	27年2月期	1,756,000 株
② 期末自己株式数	28年2月期2Q	— 株	27年2月期	— 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年2月期2Q	1,756,000 株	27年2月期2Q	1,756,000 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等はさまざまな要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想の利用にあたっての注意事項については、添付資料P. 3「業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
3. 四半期財務諸表	5
(1) 四半期貸借対照表	5
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、家計や企業マインド・景況感の持ち直しや、所得雇用環境の改善などを背景に、消費税率引き上げ後の落ち込みから緩やかな回復傾向が続いているものの、個人消費の持ち直しが緩やかなペースにとどまるなど、その回復には力強さが感じられず未だ先行き不透明な状況が続いております。

このような状況の下、当社は、既存店業績の回復を最優先課題とし、各店の店長をスタッフとする委員会による店舗オペレーション及び商品政策の改革を進めてまいりました。

また、商品政策においては、選択と集中を明確にし、マーケットの縮小が著しいCD、DVD、本及びTVゲームを中心に扱っておりましたダンシングベア業態を廃止し、買取王国店舗においてもパッケージメディアの売場を削減し、売上構成比の高いファッション、ホビーの売場への転換をすすめております。

出退店におきましては、ファッションの売上低迷が続いておりました買取王国相模原古淵店(神奈川県相模原市)を平成27年7月5日に閉店した一方で、新たな試みとしてファッション、ブランドに特化した買取王国熱田一番店(名古屋市熱田区)を平成27年8月1日にオープンしました。

以上の結果、当第2四半期累計期間の売上高は2,742百万円(前年同期比3.0%増)、営業利益は46百万円(同39.6%減)、経常利益は52百万円(同37.5%減)、四半期純利益は26百万円(同41.5%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

(資産)

流動資産は、前事業年度末に比べて366百万円減少し、2,113百万円となりました。これは、現金及び預金が284百万円及び商品が75百万円減少したことなどによるものです。

固定資産は、前事業年度末に比べて194百万円増加し、1,213百万円となりました。これは、無形固定資産が83百万円及び投資有価証券が102百万円増加したことなどによるものです。

この結果、総資産は前事業年度末に比べ172百万円減少し、3,327百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前事業年度末と比べ169百万円減少し、711百万円となりました。これは、未払法人税等が45百万円減少したことなどによるものです。

固定負債は、前事業年度末と比べ29百万円減少し、922百万円となりました。これは、長期借入金が31百万円減少したことなどによるものです。

この結果、負債合計は前事業年度末と比べ198百万円減少し、1,634百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前事業年度末と比べ26百万円増加し、1,692百万円となりました。これは、四半期純利益により利益剰余金が26百万円増加したことによるものです。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期累計期間における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)は、前事業年度末に比べて284百万円減少し、876百万円となりました。当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は6百万円(前年同期比97.0%減)となりました。これは主に、たな卸資産の減少75百万円により資金が増加した一方、未払金の減少27百万円及び法人税等の支払い56百万円により資金が減少したことなどによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は244百万円(前年同期比535.6%増)となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出43百万円、無形固定資産の取得による支出82百万円及び投資有価証券の取得による支出103百万円などによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は46百万円(前年同期は、114百万円の資金増)となりました。これは主に、長期借入金の純減額46百万円によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年4月14日に公表いたしました通期の業績予想につきましては、現在のところ変更はありません。

また、同じく平成27年4月14日に公表いたしました第2四半期末の配当予想につきましては、業績の状況を総合的に勘案し、0円とさせていただきます。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

3. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成27年2月28日)	当第2四半期会計期間 (平成27年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,160,882	876,551
受取手形及び売掛金	173,737	149,726
商品	1,046,556	971,127
その他	98,554	115,955
流動資産合計	2,479,730	2,113,360
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	223,812	214,281
土地	280,342	280,342
その他(純額)	95,021	97,334
有形固定資産合計	599,175	591,957
無形固定資産	29,056	112,775
投資その他の資産		
投資有価証券	—	102,928
関係会社株式	15,000	21,000
差入保証金	302,607	310,879
その他	73,898	74,440
投資その他の資産合計	391,506	509,248
固定資産合計	1,019,738	1,213,982
資産合計	3,499,469	3,327,342
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	19,166	17,163
1年内返済予定の長期借入金	417,346	403,012
未払法人税等	73,372	27,674
賞与引当金	17,478	17,264
ポイント引当金	32,569	30,538
その他	321,887	216,282
流動負債合計	881,820	711,935
固定負債		
長期借入金	841,736	809,986
退職給付引当金	26,400	26,300
資産除去債務	83,222	85,983
その他	150	150
固定負債合計	951,508	922,419
負債合計	1,833,328	1,634,355
純資産の部		
株主資本		
資本金	330,319	330,319
資本剰余金	260,319	260,319
利益剰余金	1,075,502	1,102,348
株主資本合計	1,666,140	1,692,986
純資産合計	1,666,140	1,692,986
負債純資産合計	3,499,469	3,327,342

(2) 四半期損益計算書

第2四半期累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年8月31日)	当第2四半期累計期間 (自平成27年3月1日 至平成27年8月31日)
売上高	2,664,107	2,742,840
売上原価	1,264,482	1,286,702
売上総利益	1,399,624	1,456,138
販売費及び一般管理費	1,323,190	1,409,941
営業利益	76,433	46,196
営業外収益		
受取利息	76	447
受取手数料	11,603	9,059
その他	2,223	2,044
営業外収益合計	13,903	11,551
営業外費用		
支払利息	5,640	4,696
その他	240	281
営業外費用合計	5,880	4,977
経常利益	84,457	52,770
特別損失		
固定資産除却損	3,692	537
減損損失	—	6,002
特別損失合計	3,692	6,539
税引前四半期純利益	80,764	46,231
法人税等	34,858	19,384
四半期純利益	45,906	26,846

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年8月31日)	当第2四半期累計期間 (自平成27年3月1日 至平成27年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	80,764	46,231
減価償却費	35,840	35,593
減損損失	—	6,002
賞与引当金の増減額(△は減少)	△2,032	△213
ポイント引当金の増減額(△は減少)	2,391	△2,030
退職給付引当金の増減額(△は減少)	1,900	△100
受取利息及び受取配当金	△77	△447
支払利息	5,640	4,696
固定資産除却損	3,692	537
売上債権の増減額(△は増加)	△13,285	24,010
たな卸資産の増減額(△は増加)	94,382	75,429
仕入債務の増減額(△は減少)	△4,816	△2,003
未払金の増減額(△は減少)	△799	△27,057
その他	38,241	△92,190
小計	241,842	68,457
利息及び配当金の受取額	77	99
利息の支払額	△4,960	△5,227
法人税等の支払額	△20,374	△56,775
営業活動によるキャッシュ・フロー	216,585	6,553
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△29,745	△43,537
無形固定資産の取得による支出	△3,726	△82,929
投資有価証券の取得による支出	—	△103,046
差入保証金の差入による支出	△3,160	△8,400
差入保証金の返還による収入	8,820	—
子会社株式の取得による支出	—	△6,000
その他	△10,703	△887
投資活動によるキャッシュ・フロー	△38,516	△244,800
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	300,000	200,000
長期借入金の返済による支出	△185,374	△246,084
財務活動によるキャッシュ・フロー	114,626	△46,084
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	292,695	△284,330
現金及び現金同等物の期首残高	646,869	1,160,882
現金及び現金同等物の四半期末残高	939,565	876,551

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。